

〔8月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

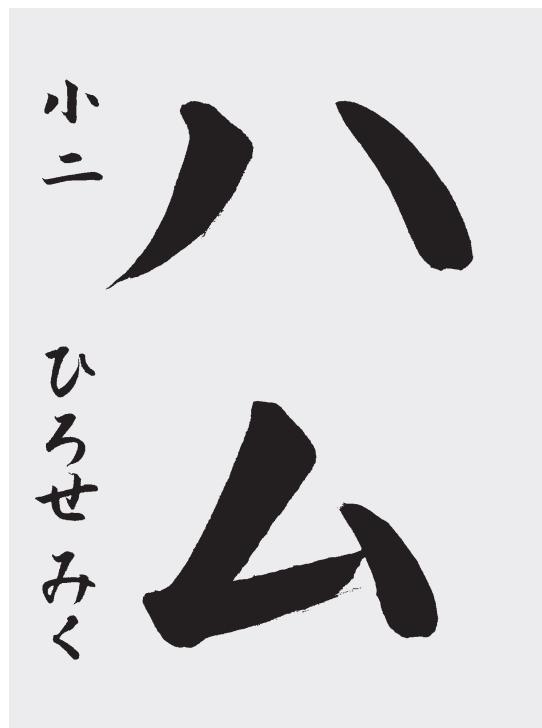


橋本玉扇先生

幼・小学1年参考手本



片岡豪峰先生



廣瀬舟雲先生



加藤眺溪先生

〔8月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本



田守光昭先生

小学3年参考手本



小林琴水先生

三浦愛子
小四



川村美泉先生

小三
西川心菜



稻垣小燕先生

〔8月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本

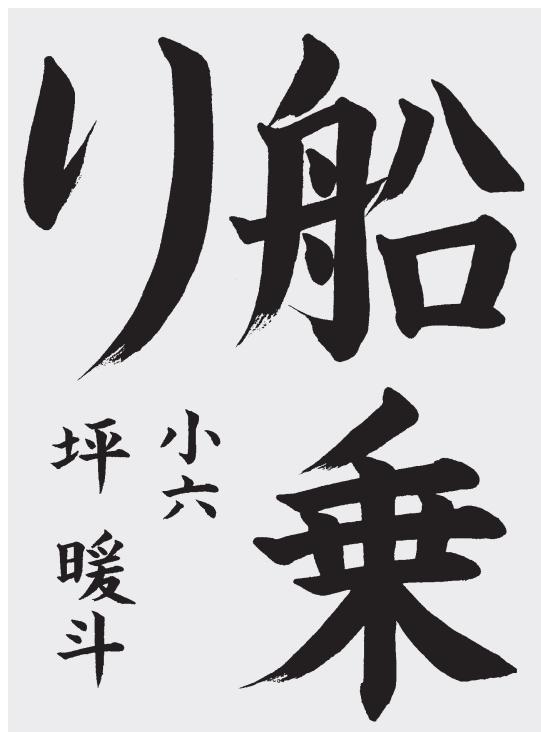


前田龍雲先生

小学5年参考手本



小竹石雲先生



工藤永翠先生



名越蒼竹先生

〔8月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

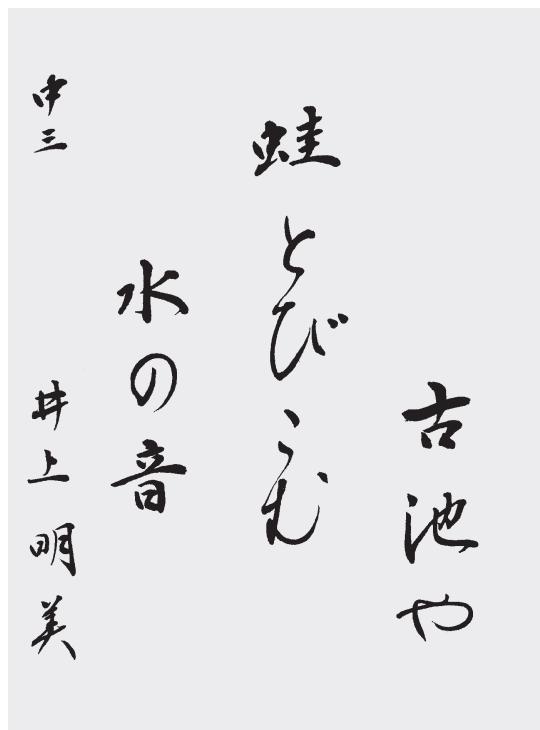
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



種谷萬城先生



坂本素雪先生



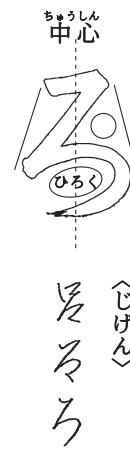
辻元大雲先生



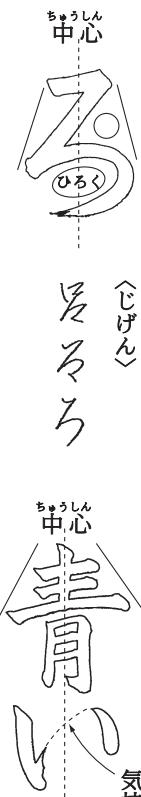
川島舟錦先生

毛筆参考手本解説(1)

1年



〈じげん〉



〈じげん〉

3年



横画は等間隔に

〈ひつじゅん〉

一十圭 青青青



〈許容〉

はなす

気持ちが

持つ

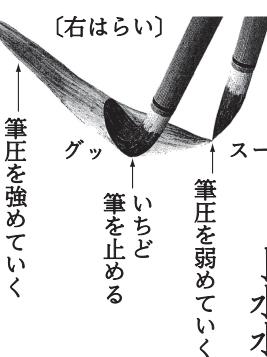
節水

竹 竹 笔 食
竹 竹 笔 食

4年

筆順

一 水 水 水



5年 思い
や 思 思

筆順

田 田 田

思

田の左右の縦部は内側に向ける
心の一・二画目を一対で最大幅に

許容

はなす

海底

海 海 江 江 江
一 广 戸 底 底 底

許容

はなす

底

海

中心

中心

底
は中心より
右側に

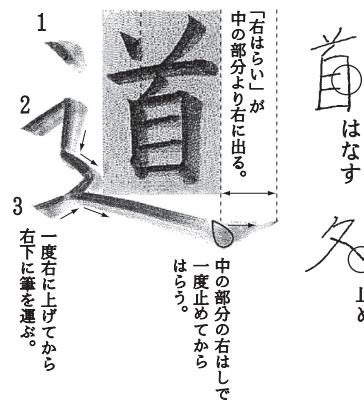
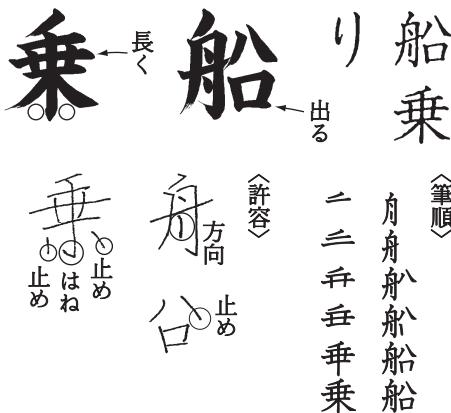
母の一画目は
つき返して折れる

毛筆参考手本解説(2)

6年

中学

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載

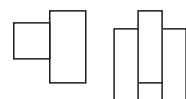


道路 ヌ ナ 首 首 道 道
早足路 跋路

湖畔

部分の組み合わせでできた漢字は
部分どうしの位置や大きさの関係
を意識して書くと字形が整う。

やさしい行書



行書には楷書に近いものから速く
書くためにより簡略化されたもの
までさまざまな書き方がある。

波
際
打

点の変化
点脈が実線
になる
つながる

異
同
音
口

点の変化
折れから
直接連続

蛙 (春)
季語
松尾芭蕉

古池や
蛙とびこむ
水の音



現代語訳
古い池に蛙が飛び込んだ
ひっそりとした中に
その水音がいつまでも
耳に残っている

ひらがなの字源 (334)

源字	字形
の	ひ
乃	比
乃	止
乃	也
の	や
の	也
の	也

* 源字については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
* 字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

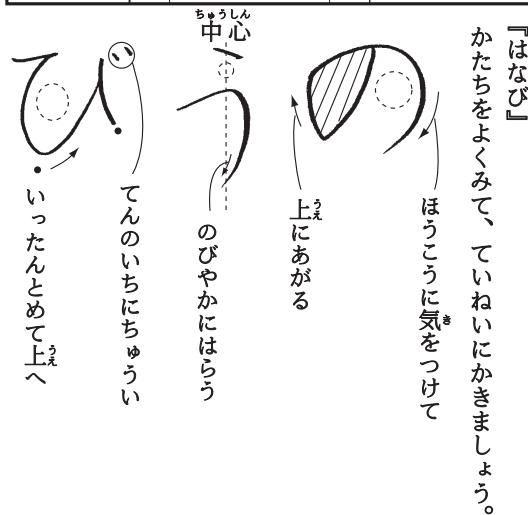
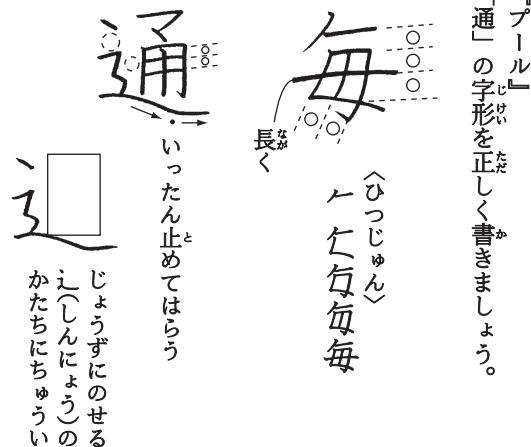
〔8月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小 学 2 年

幼·小 学 1 年

支 部 名		に		
段・級		通		毎
学 年		つ		し
二		て		ゅ
名 前		い		う
木 下 か り ん		ま		、
		す		フ
		。		。
			।	ル

支 部 名		
だん・きゅう	び を	き
がくねん	し ま	の
一	ま し	う
なまえ	た	、
まやきりく	.	はな



〔8月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 6 年

支 部 名			
段・級			
学 年			
六			
名 前			
村岡 希美	ト ラ ン プ を し ま し た。	久 し ぶ り に 訪 問 し 、	ふ る さ と の 友 人 の 家

小学 5 年

支部名			
段・級	わ つ て き ま す	来 年 へ 期 待 す る	や り と げ た 満 足 感 や
学年	.	心 が 伝	
五			
名前			
玉森風花			

[8月7日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学生(行書)

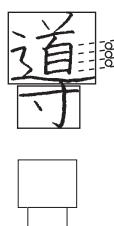
中学生(楷書)

支部名	
段・級	
学年	
中三	
名前	尾木 春留
尾木 春留	岬の果ての断崖にそびえ、放つ灯台にロマンを感じます。

支部名	
段・級	
学年	
中三	
名前	尾木 春留
尾木 春留	放つ灯台にロマンを感じます。海に向かって導くように光を

感	1
感	二
感、感	三

・行書のワンポイントアドバイス
小学校で習った筆順とは別な筆順もある漢字の一例として「感」の書き方を次に示しました。「盛」も同様です。



左右の払いを一対で幅広く
(筆順に注意)

口 曰 旦 甲 里 果

【灯台】漢字、ひらがな、カタカナをつりあいよく書きましょう。

中心山甲の果ての断崖に

これからのお作品締切日と課題

9月号～2月号までの作品締切日と毛筆課題

小 5

る	い	
方	ち	課
法	ば	題
を	ん	や
考	う	発
え	ま	表
ま	く	の
す	ま	内
。	と	容
め	は	を

幼・小 1

な	
し	と
ま	も
し	だ
よ	ち
う	と
。	は

小 6

お	て	
く	、	大
こ	ふ	規
と	だ	模
が	ん	な
大	か	災
切	ら	害
で	備	に
す	え	対
。	て	し

中学生

漢	字	を	書	く	時	、	ひと	筆	で	書	け
る	点	や	線	を	「	画	」	と	い	い	。

9月号の硬筆課題

※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

中学生 (全学年共通)	小 6	小 5	小 4	小 3	小 2	幼・小 1	締切日
三平安の 筆	遣唐使	美術	馬車	平行	月見	むすび	ま
ふく	無我夢中	心構え	読む	虫のこえ	光る	おんぶ	ふえ
秋の夜長	競技	庭園	青空	考える	水玉	このは	ら
さかげの やけのさ	一步千金	書留	里の秋	風力	ランプ	もみじ	きく
成おし持て	縮図	街角	秋冬	木の葉	点	あかり	ひ
ぬつれゆつに つ	漢和辞典	現代の書	気配り	集中	火山	おやつ	そら
知字源を る	温暖化	ブランド	公表	詩人	マウス	まほう	お
おかげね へぬばと	風力発電	誠実	理想	もみの木	森	ひなた	かぶ
故生まれ	短歌	発展	働く	毛筆	川上	ねずみ	さ
しふらゆき	白雪紅梅	事始め	野原	先がけ	大会	子	ゆめ
の太星陽系	観察	宣言	クレヨン	切手	金づち	ミルク	な
なりがけり	三寒四温	氷点下	最初	あすか	土星	一二	おに

書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科長・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、書道芸術院展常任総務です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「明解・書写教育」などがあります。

左	右	
		甲骨文
		金文
		篆書

「右」「左」の最初の画の筆順の相違が、一般の人でもわかりやすい説明の仕方として、象形文字を使った方法があります。今回はここからお話しします。

左の表を見てください。「右」と「左」という漢字を、甲骨文字→金文→篆書というように、書体の古いものから順に示してみました。

次に両字の字形に注目してみてください。一番古い甲骨文字の時代は、右手そのものと左手そのものの象形です。その後の金文の時代になって口・工が加わるので、右手は、口に関する手つまり食事をするときに用いる手という動作から「口」が加えられ、左手は工具を持つ（工作をする）手という動作から「工」が後から加えられたと考えます。

ところが、文字学の白川静先生は、「右」字の金文・篆書にみられる「口」の形について、祝祷（神に告げて祈る）のために用いる器の形

「サイ」としています。つまり、象形文字の「右」は、神に祈るための祭器を持つ手という意味を表しているとし、「左」字の「工」は、巫祝（みこ）の持つ呪具を表すものとし、「右」も「左」も神に祈るための物を持つ意を表したものであるという見解を述べています。藤堂明保先生は、「左」について「佐」字から右手を補佐する手という見解を示しています。いろいろな説を紹介しましたが、「諸説あります」と記しておいた方が無難かもしれません。

本題に戻りますが両漢字の象形文字の「手の字形を構成する筆画」を始筆が上にある画から下にある画に向かって続けて書いてみました。すると、「右」と「左」のいま求めようとする筆順の違いが、なんと証明されるがごとく現れ出てくるのです。私はこの方法を初めて教わった時とても驚きました。

（つづく）

第29回 小学校での学習漢字・筆順「右・左」②

今月のホープ



中三 佐藤ななか（華祥社支部）

じっくり落ち着いた筆運びで、点画も安定しています。名前もていねいで、バランスよくまとまっています。



作品は、一字一字始筆終筆が丁寧で迫力もあります。氏名も大きく立派で作品全体を華やかにまとめています。

支部名	白琉
段・級	
学年	
氏名	高野彩英
年齢	六
学年	六
氏名	高野彩英

庭に植えました。菊を五株もらつて、めずらしくて貴重な校

小六 高野彩英（白琉支部）

正確で整った字形は抜群の美しさです。懐大きく、おおらかで安定した作。名前も丁寧で堂々と書けました。

支部名	龍水
段・級	だん・きゆう
学年	がくねん
氏名	一
年齢	なまえ
学年	たなかあやめ
氏名	たなかあやめ

がふつててくる。きらめくほし

小一 田中菖蒲（龍水支部）

おも思いっきりの良い力強い線。生きとしたのびやかな字形を作り魅力的です。これからが楽しみです。

春季昇級試験最優秀作品



点画の筆使いがていねいで、行書のリズムもバランスよくまとまっています。名前も立派です。

支部名	昌水
段・級	段・級
五上	
学年	
中三	
氏名	秋元希水

明朝体は、新聞や本で普通見かける字體で、読まれることを目的として作られました。

のびやかでふところが広く、とても明るい力作。行書の筆使いをよく鍛錬した魅力的な作品である。

中三 石原 きらら（東葉支部）



しっかりと安定した筆運びで点画の構成も安定しています。名前の書き方も力強くていいですね。

小六 澤口新太（雲母支部）

中三 秋元希水（昌水支部）

支部名	福山
段・級	準特待生
六	
学年	
氏名	川崎貫太

あの坂の上の空の色
は確かに海へと続く
あさぎ色をしている。
あさぎ色をしている。

一点一画をとても丁寧に書き模範的な美しい楷書の筆線となっている。澄んだ直線の響きが光る。

小六 川崎貫太（福山支部）

第73回書道芸術院展併催

第71回 全国学生書道展作品募集規定（抜粋）

会期 令和2年2月5日（水）～2月11日（火・祝）9：30～17：30

（入場は30分前まで）

ただし、2月11日は14：00まで（入場は30分前まで）

会場 東京都美術館（東京都台東区上野公園）

参加資格 第1部 幼児・小学生

第2部 中学生

第3部 高校生

第4部 大学生・専門学校生

（前回までの大賞受賞者は、同一部門内（例 第1部小学生部の内）においては招待出品とします。出品料は無料）

部門 ① 半紙部門（たて34cm よこ25cm）

② 半切1/2部門（70cm×35cm）

（どちらの部門にも出品できます。）

	半紙部門	半切1/2部門
出品点数	<ul style="list-style-type: none">一人何点でも出品できます。団体、個人とも10点以上で参加できます。	<ul style="list-style-type: none">一人3点まで出品できます。団体、個人とも1点以上で参加できます。
※半紙と半切1/2のどちらかが規定数に達していれば出品できます。		
出品料	• 1点 500円	• 1点 1000円（一人3点まで）
募集作品	<ol style="list-style-type: none">書写、書道作品、字句は自由毛筆、硬筆など表現自由。幼小中学生は<u>学年氏名を本人が書く。</u>高校、大学生は落款の体裁を整える。	<ol style="list-style-type: none">幼児・小・中学生は<u>別紙規定課題</u>または<u>自由課題</u>自由課題…2文字、学年で使用するもの。高校、大学生は<u>課題自由</u>（創作または臨書）幼小中学生は<u>学年氏名を本人が書く。</u>高校、大学生は落款の体裁を整える。
作品大きさ	<ul style="list-style-type: none">普通の半紙版以内（たて長使用） (たて34cm よこ25cm以内) (この大きさ以内の小さいものは半紙に糊付)	<ul style="list-style-type: none">小画箋半切1/2以内（70cm×35cm）幼児・小・中学生は縦長使用に限る高校・大学生は縦横自由（創作臨書自由） (この大きさ以内のものは半切1/2に糊付)
出品要領	<ol style="list-style-type: none">同一人の作品は左上をゼムクリップ止め作品の表に黒鉛筆で下記の①から⑤を記入 ① 校名 ② 学年 ③ 名前 <u>(①～③は内申上位1割について記入)</u> ④ 団体番号 ⑤ 作品番号※多数出品の場合も1枚ごとに全て記入※団体番号は出品予約申し込みにより通知。	<ol style="list-style-type: none">同一人の作品は左上をゼムクリップ止め作品の表に黒鉛筆で下記の①から⑤を記入 ① 校名 ② 学年 ③ 名前 <u>(①～③は内申上位1割について記入)</u> ④ 団体番号 ⑤ 作品番号※3点出品の場合も1枚ごとに記入※団体番号は出品予約申し込みにより通知。

作品締切・搬入 日時 令和元年（2019年）10月28日（月）

場所 〒101-0031

東京都千代田区東神田1-16-7 東神田プラザビル3階
公益財団法人 書道芸術院内 全国学生書道展事務局

「全国学生書道展指導者作品展示」

児童、生徒と同じ半紙サイズで、現代書の多様な表現、書の楽しさ幅広さを皆様にご覧いただいております。書道芸術院関係役員、学生展指導者、書塾指導者の皆様の積極的なご出品をお願いします。

・出 品 資 格

- ・本展出品指導者
- ・「書道芸術学生版」支部指導者
- ・書道芸術院審査会員

・会 期

- ・令和2年2月5日(水)～2月11日(火・祝)

・会 場

- ・第71回全国学生書道展会場
(東京都美術館)

・作 品 寸 法

- ・半紙額内自由
(額内寸 50 × 38 cm 以内)
タテ・ヨコ自由

※本紙寸法はすこし小さくして下さい。

・マクリのまま出品

(本院で一括表装依頼)

・出 品 料

- ・15,000 円

(1人1点、表装料・返送料含む)

・出 品 手 続 き

- ・出品要項、出品票等を出品資格者へ送付する。

- ・必要な方はご請求ください。

・出 品 締 切

- ・令和元年10月28日(月)

(学生展作品と同じ)

・詳しく述べは別紙要項をご覧ください。

◇ お 知 ら せ ◇

事務所の夏季休暇は

8月13日（火）～15日（木）とさせていただきます。

よろしくお願ひいたします。

公益財団法人 書道芸術院

「令和」 活字と筆写体の違いは

5月より新元号「令和」が始まり、4月1日に菅内閣官房長官が墨書された額を掲げ発表されたことは皆さんよくご存じのことと思う。

墨書は「平成」の時にも行われたが、今回の「令和」では「令」の表記に色々な意見が寄せられ、やや混乱気味である。ことは明朝活字体の「令」と教科書体「令」との違いである。

平成28年文化審議会国語分科会から発表された「常用漢字の字体・字形に関する指針」では「令・鈴」などの書写例を提示している。

「令 令 令 令 令 令 令」

鈴 鈴 鈴 鈴 鈴 鈴 鈴

内閣から発表されたものは活字体を基にした字形を筆書きしたものである。

発表直後に銀座和光のショーウィンドーに掲出された全紙大の墨書は石飛博光氏揮毫のもので「令和」教科書体であった。学校教育では教科書体で指導されている。

元号を固有名詞とするならば内閣発表のスタイルを順守すべきだが、一般名詞ならば許容体としていずれでも可となろう。しかし現状ではいずれとも決めがたく、それぞれの現場での判断で表記するしかないと思われる。

書きやすい、美しさという観点でなら「令和」をお勧めしたい。書き文字は活字ではないのだから。

辻元大雲先生が「書道芸術」に寄稿されたものを
学生の皆さんに紹介したいと思います。
(図版を加えました)

《内閣発表》

令 和

活字体

令 和

基にした字形を筆書き

令 和

教科書体

筆書きしたもの

令

北魏
賀蘭汗造像記

和

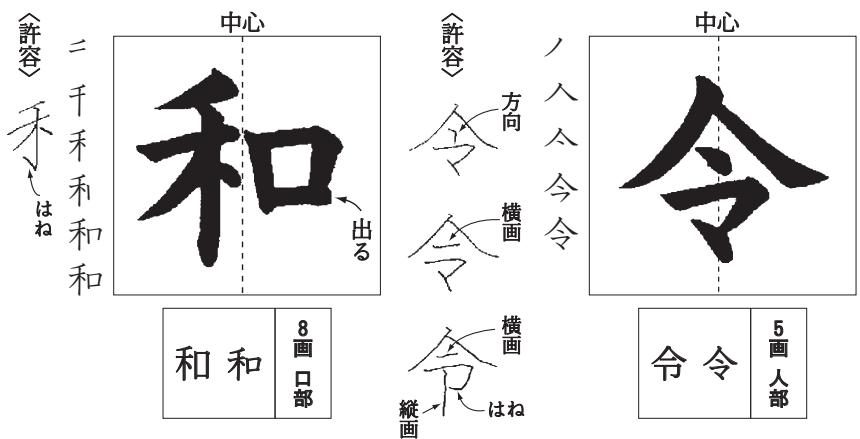
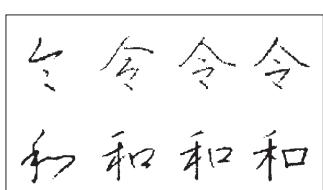
北魏
孫秋生造像記

(参考資料)

令 和

《石飛博光氏揮毫》

小・中学校で学習する教科書体の字形をもとにさらに高校で学習する中國の古典（古い時代の名筆）の筆使いで書かれています。



書きやすい・美しさという観点からお勧めの「令和」を辻元大雲先生に揮毫して頂きました。
皆さんにとって親しみのある大きさです。

〈半紙〉

(楷 書)



(行 書)



〈半切1/2〉

(楷 書)



(行 書)



※「令」は小学校四年生、「和」は二年生で学習する漢字です。

ゆえに書写の自由課題として用いる場合、楷書の「令和」は小学校四年生以上、行書の「令和」は中学生以上が望ましいということになります。ご注意下さい。

(編集部)

9月号毛筆参考手本（予告）9月9日締め切り分

1年

ま

ひろせたくや

ふえ

小一
あさひももか

2年

月見

小三
石下玲子

光る

小三
仙口洋斗

3年

馬車

小五
三浦洋子

読む

小五
三浦洋子

5年

ひむす

小二
せきやかな

4年

平行

小四
小池水彩

6年

美術

小六
千葉洋子

中学

遣唐使

中二
田中希

夢無我

中二
江上美春

○梅雨に入り雨に濡れた紫陽花が色鮮やかでとても綺麗です。

○春季昇級試験の最優秀作品を掲載しました。また、特待生に合格した人も載せてあります。おめでとうございました。

○審査長の辻元大雲先生より春季昇級試験の総評を頂きました。良く読んで今後の学習の参考にしてください。皆さんの一層

の上達を願っています。

○全国学生書道展の作品募集規定（抜粋）

を掲載しました。半切二分の一部門は今年から一人三点まで出品出来るようになります。

た。規定をよくお読みください。

○辻元大雲先生が大人の競書誌「書道芸術」に寄稿された「令和・活字と筆写体の違い」

を紹介しています。活字と筆写体の違いについて見て感じてもらえたたらと思っておりま

す。

山川集余稿

ぶあん

小二
山本美子

虫のえ

小四
上山一美

心構え

小六
秋山千歩

あさかぜ

中三
岩井秋美

平安の三筆

中三
赤沢太樹

（表題）